

洗濯機で毎日の洗濯物を洗う場合、どうい問題が生じると思いますか？

水道水は殺菌のために塩素が含まれています。この塩素のために、色物は洗濯によって色あせるとい現象が起きます。また、いっしょくたんに洗っているために、機械的に衣類から取れた汚れが、キレイな衣類に再付着して黒ずんでしまう現象も起こります。また、色物とタオル類と一緒に洗っているので機械力で抜け落ちた糸くずが色物に付着して、毛羽付着という現象が起こったりもします。

市販されている衣類用の洗剤は、ヨゴレを落とすことが目的ですので、ヨゴレ成分を落とす界面活性剤が入っていますが、実はこの成分は、ヨゴレを再付着させない効果もあります。落とした汚れや水道水中に含まれる鉄イオンなどを水中に微分散させて、衣類への再付着を防いでいますし、衣類から抜け落ちた毛羽（繊維くず）の付着も防いでいます。また、ヨゴレを際付着させないことを目的とした成分（CMCなど）や、水道中の塩素を殺すための成分も入っています。



このように、洗剤は、洗濯機で細かく仕分けせずにいっぺんに洗う場合に起こるだろう不都合を解決するための色々な成分が入って、ひとつの衣類用洗剤になっています。

洗うという行為を助けているともいえる洗剤を上手に使ってもらいたいと思います。

Clipbox Topics

ヒット商品 “ガウチョパンツ”

ファッションビジネス業界の専門紙である織研新聞は、2015年にファッション業界で話題になったファッション用語のランキングを発表しました。トップ3は、以下のようなコトバです。【第1位】ガウチョパンツ、【第2位】インバウンド(外国人観光客誘致)、【第3位】コーディガン。

去年のファッション用語として第1位にランキングされたのは「ガウチョパンツ」という言葉。もちろん最も注目を集めたファッションアイテムということになります。



ガウチョパンツ（織研 plusHP より）

ガウチョパンツのシルエットはゆったりとした裾広がりで、七分丈が特徴。元は南米の草原でカウボーイがはいていたパンツをイメージしたものです。活動的でありながら、エレガントな雰囲気です。去年の注目トップですから、今年の夏も、ガウチョパンツをひるがえして街角を歩く姿を見かけることでしょう。



ファッション・ワンポイント: 家庭洗濯の知識-洗剤の役割
クリップボックス・トピックス: ヒット商品 “ガウチョパンツ”
織物物語: 脇汗には何と鉄分が!
衣生活の知恵: 仕上がり品はなるべく早くお引き取りください



脇汗には何と鉄分が!

気温が上がると、当然のことながら人は汗をかきますよね。特に脇の下の汗は、気がつかないうちにTシャツや白いブラウスなどに染みて、思わず恥ずかしい思いをした人も多いはず。



©123RF

●なぜ脇汗はシミになりやすいのか?

体の他の部分から出る汗よりも、なぜか脇の汗はしつこい黄ばみになりがちです。実は、脇の汗と顔の汗とではその成分が違っているってことをご存知でしたか?人の体の表面にある汗を出す組織を「汗腺(かんせん)」といいます。この汗腺には「エクリン腺」と「アポクリン腺」という2つのタイプ

があり、わきの下の汗は、アポクリン腺という特殊な組織から出されているのです。

テレビなどにも出演し、腋臭(わきが)治療で有名な五味常明先生は、脇の汗がシミになる原因について以下のように述べていらっしゃいます。

「ワキガが黄ばむのは、色素成分が原因だけではありません。分泌物の中に含まれる『鉄』も原因となります。」「汗腺機能が低下し血漿の成分の再吸収力が悪くなると汗の中にミネラルなどの血漿成分が多く分泌されてきます。これが、私の言う『悪い汗』であり『ネバネバ汗』です。このような汗には、当然血漿に含まれる『鉄』も多く分泌されてしまいます。この鉄が通常の汗シミより濃い色をつけてしまうのです。」

●鉄分は漂白によって生地に穴をあけることも!!

漂白剤を使って洗濯したら、シャツの脇部分に穴開きができるということがあります。



金属には、触媒作用という酸素系漂白剤の効果を過激にする性質があります。白い夏ものの黄ばみをとろうとして、酸素系漂白剤で洗濯すると、脇汗に含まれた鉄分の作用によって、漂白剤の効果が生地にまで影響を与え、綿繊維を酸化分解してしまいます。これによって、サマーニットやTシャツなどの綿製品に穴があいてしまうことになるのです。



仕上がり品はなるべく早くお引取りください



クリーニング店での収納は、仕上がり品をお客様にお渡しするための一時的なものです。本格的な保管業務を前提としていませんので、お渡し予定日になりましたら、なるべく早くお引取りください。

店頭では、お引取りいただくまでの間、埃やゴミがつかないように、また他の衣類と接触しないように1点ずつポリ袋に入れて取り扱っています。これは、保管を目的としたものではありません。

ポリ袋に入れたままで長期間放置しておくと、大気汚染ガスなどがポリ袋を透過して進入し、ガス退色という現象を起こすことがあります。また、ポリ袋の内側に結露するなど、湿気がこもりがちです。

早急にお引取りの上、ポリ袋から取り出して、通気性のよい状態で大切に保管してください。